



地域教育の「横の連携」と「縦の接続」

を目指す富士・東部教育事務所が発行する情報紙です。1年に6回程度の発行を予定しています。

【 カラー版は、富士・東部教育事務所のHP からご覧いただけます。】

URL : <http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-ft/index.html> 】

人を育てることで地域を守る

富士・東部教育事務所 所長 大場 卓

平成30年度がスタートしました。地域教育情報紙「風と光と」の第1号をお届けするにあたり、教育事務所の様々な取り組みに対する、これまでの皆様方のご理解とご協力に対し、心より感謝申し上げます。

教育事務所も新たな職員を迎え、「何をすべきか」「何ができるのか」を真剣に考え、前に進もうとしています。この情報紙は、「風と光と」という題名で発行されていますが、今、この地域には、どのような風が吹いているのでしょうか。「少子高齢化」という言葉をよく耳にしますが、子供の数が減っている、高齢者の数が増えている・・・ということは紛れもない事実です。そして、このことによって、地域の教育力も厳しい状況にあるというのも一つの見方ではあると思います。しかし、そのような状況の中でも「子供たちの教育は地域全体で担う」というテーマのもと、富士・東部地域にある様々な団体や学校等が、多くの実践を積み上げてくださっています。昨年度の歩みを振り返ると、「地域防災」「教育相談」「一人一花運動」「アスリート実技講習会」「ことぶき勸学院」「高校生インターンシップ推進事業」「オープンスクール」「児童生徒連絡協議会の取り組み」等々、魅力的な活動がたくさんありました。その一つひとつの活動には、それに関わるたくさんの人々の努力や思いが詰まっています。決して逆風ばかりではないと思います。

平成29年3月には新指導要領が公示され、幼稚園は30年度、小学校は32年度、中学校は33年度、高等学校は34年度から全面実施となっています。今回の改訂の基本的な考え方の中に「子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する『社会に開かれた教育課程』を重視すること」と記されています。子供たちが、未来社会を切り拓くために必要な力とは何でしょうか。「教育とはひとり立ちさせること」と言われます。ただこの力は、人と支え合い、高め合う中で培われるものだと思います。

今回の改訂では、「言語能力の確実な育成」「理数教育の充実」のほか、「伝統や文化に関する教育の充実」「道徳教育の充実」「体験活動の充実」「外国語教育の充実」などが示されています。これらすべてに「コミュニケーション能力」が重要な意味を持っていると思います。山梨全体が人口減少による課題に悩む中、我々は今、何をなすべきかを真剣に考えなければならないと思います。子供からお年寄りまで、すべての人々が、生きがいを持って生活できる社会をつくること…。そのために私たちにできることは何でしょうか。お互いに知恵を出し合っていきたいと思います。是非力を貸してください。そして、その先に光が見えてくるのではないかと考えています。



地域教育支援では、

(1) 家庭、学校、地域の連携による地域ぐるみの教育活動の活性化を図る。

(2) 地域に於ける体験活動・ボランティア活動の環境を整備し、地域教育力の活性化を図る。

以上のことを目標に掲げ、地域の教育力を高めるためのコーディネーターとして、家庭・学校・地域社会がお互いに連携を深め、青少年の健全育成のため活動しております。

平成30年度は、主に次のような行事を計画しております。

《南・北都留地域教育推進連絡協議会の主な地域教育関連事業》

〔南都留関係〕

◎主催事業

- 【地域教育推進連絡協議会理事会・総会・教育講演会】 6月20日(水) 富士ふれあいセンター
教育講演会 「今、目の前にある幸せ」

講師 アウトドアエッセイスト 木村 東吉 氏

- 【南北都留教育相談ネットワーク会議】 ①7月4日(水) ②12月5日(水) ③2月6日(水)

- 【第21回南都留地域教育フォーラム】

11月2日(金) 下吉田第二小学校

アトラクションおよび全体会の後、分科会に分かれて現在子どもたちが抱えている様々な課題にスポットを当て、地域連携の中での解決の方向を探っていきます。

- 【都留地区生徒の健全育成を目指す中・高連携連絡会議】

①5月29日(火) ②11~12月中予定



◎共催事業

- 【富士吉田地区小中高連携連絡会議】 ①4月26日(木) ②1月31日(木)

- 【富士吉田地区小中高連携連絡養護教員部会】 ①6月12日(火) ②3月18日(月)

- 【富士吉田地区小中高連携連絡教育課題部会】 ①6月27日(水) ②11月22日(木)

- 【親子カルチャー教室】 7月21日(土) 富士北稜高等学校

- 【親子ものづくり教室】 8月11日(土) 都留興譲館高等学校

- 【南都留特別支援教育研究会】 ①5月14日(月) ②7月3日(火) ③8月28日(火)

④2月19日(火)



〔北都留関係〕

◎主催事業

- 【一人一花運動】 花の種(ひまわり・百日草・マリーゴールド等)の配付 : 4月中旬

フォトライブラリー展 : 11月8日(木)~12月14日(金) 北都留教育会館

- 【地域教育推進連絡協議会定期総会・教育講演会】 7月5日(木) 大月市立図書館

- 【アスリート実技講習会】

①5月12日(土) ②6月30日(土) ③10月6日(土) ④10月13日(土)

⑤12月1日(土) ⑥2月23日(土) ⑦3月9日(土)

- 【小林雅英コーチ野球教室】 12月8日(土) (予定)

◎共催事業

- 【伊藤知治教士八段剣道教室】 10月28日(日) 大月勤労者体育センター体育館
- 【帝京科学大学 帝京科学の夏まつり】 7月28日(土) (予定)
- 【都留高校 わかつるサイエンスフェスティバル】 10月6日(土)
- 【上野原高校 チャレンジ!上高アニメーション】
8月3日(金) ①上野原市立図書館(午前の部) ②大月市立図書館(午後の部)

◎協力事業

- 【シオジ 森の学校】 ①オープンキャンパス:4月15日(日) ②講座1:5月12日(土)
③講座2:5月26日(土) ④講座3:7月21日(土) ⑤講座4:7月28日(土)
⑥講座5:8月11日(土) ⑦講座6:8月18日(土)
⑧講座7:9月29日(土) 30日(日) ⑨講座8:10月27日(土)

《社会教育関連事業》

- ◎【南都留地区社会教育担当者会】(年間10回)
南都留地区の社会教育(生涯学習)担当者の情報交換・意思疎通および研修を実施します。

- ◎【南都留地区ジュニアリーダー合同キャンプ】
8月6日(月)~7日(火) 国立中央青少年交流の家

- ◎【南都留地区社教委連・公連合同研修会及び講演会】
5月15日(火) 富士河口湖町中央公民館
講師:山梨県県民生活センター消費生活相談員
広瀬 由美子氏 川口 祐子氏
演題:「最近の消費者トラブルの事例と対処法」



- ◎【北都留地区社会教育業務説明会議】
市町村社会教育担当者と、教育事務所との連携を図ります。
①4月18日(水) ②11月20日(火)

- ◎【放課後子どもプラン推進事業「放課後子ども教室」】
○南都留地区:富士吉田市・都留市・忍野村・山中湖村
○北都留地区:大月市・上野原市・小菅村

- 【山梨ことぶき勸学院】 新1年生(32期生) 南都留教室 10名 北都留教室 10名
新2年生(31期生) 南都留教室 9名 北都留教室 14名

- 【フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」】
7月31日(火)~8月8日(水)

- 【子育て支援リーダー・実力アップ講座】
県では、地域の子育てネットワークづくりを進め、子育てに関する情報の提供や相談に対応し、様々な活動をコーディネートする子育て支援リーダーを養成しています。山梨県立大学人間形成学科との協働により、相談業務、特別支援教育など、多様な支援に対応した最新の理論やスキルが学べます。



【 カラー版は、富士・東部教育事務所のHP からご覧いただけます。】

URL : <http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-ft/index.html> 】

地域の皆様のご支援ご協力を得ながら、実りある実践となるよう努めて参ります。各事業についてご意見ご要望がありましたら、地域教育支援スタッフまでご連絡ください。

※連絡先 富士・東部教育事務所 地域教育支援スタッフ 0554-45-7841

山梨ことぶき勸学院

～学ぶ喜び、学びを活かす喜び～



「山梨ことぶき勸学院」第32期生入学式が4月13日(金)、甲府市コラニー文化ホールにおいて行われ、南都留教室10名、北都留教室10名、合計20名が入学しました。入学式では、新入生代表から「ここで学んだことを地域社会に役立てられるように精進したい。」と誓いの言葉がありました。

また、新2年生は南都留教室9名、北都留教室14名となり、都留拠点では合計43名となりました。都留拠点の開講式は2年生が4月18日(水)、24日(火)1年生が27日(金)にそれぞれ行われ、今年度の山梨

ことぶき勸学院がスタートしました。

年間25回の必修講座・選択講座や学級活動・クラブ活動を通して、今後求められる新たなシニアのライフスタイルを創造するために、「生きがいの創出」「新たな縁・絆の構築」「地域の活性化に貢献できる人材の育成」「健康増進」の実現を目指します。

森に遊び・森で学び・森を育てる!! シオジ森の学校 『オープンキャンパス』



「シオジ森の学校」は、『森と親しみ、森と出会い、森に遊び、森に憩い、森で遊び、森を育て、森の恵みを役立てる』ことを目的に、平成18年度に創設されました。今年で13年目を迎えます。今年度も大月市小金沢シオジの森を中心に地域の自然を活用した森林体験プログラムを年間9回計画しています。

4月15日(日)には、大月市民会館において「シオジ森の学校 オープンキャンパス」が開催され、40名の親子が参加しました。「シオジ森の学校の紹介」に続き、都留文科大学・帝京科学大学非常勤講師 藪田美生先生による「森の生き物について」の講演がありました。絵を描きながらの説明に子ども達の森への興味関心が高まりました。その後「10000 個のつみ木で遊ぼう!!」が行われ、親子で楽しいひとときを過ごしました。



《シオジ森の学校 今年度の主な活動計画》

- 4月15日(日) オープンキャンパス
- 5月12日(土) 鳥のさえずりを聴こう
- 5月26日(土) シオジの間伐をしよう
- 7月21日(土) 森で楽しもう① 夏の土の中の生き物探し
- 7月28日(土) 夏の森を歩こう 黒岳 湯ノ沢峠
- 8月11日(土) 森で楽しもう② 「もうひとつのシオジの森」探検
- 8月18日(土) 夏休み工作教室
- 9月29日(土)30日(日) ロケットストーブ&ランチ
- 10月27日(土) 秋の森を歩こう 雁が腹摺山 大樺の頭 シオジの森

※参加者は随時受け付けています

申し込み・問い合わせ先

シオジ森の学校事務局

大月市大月 2-12-29 (誠実堂内)

TEL 0554-22-2775

FAX 0554-22-4389